

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」掛川校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	1	1	可能な限り不要なものを排除し広く使えるように改善を進めている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	0	0	8月から11月まで児発管不在だったが、12月に配置した。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	0	室内はないが、入り口を出ると段差があり、面した道路には歩道がない。帰りには落ち着いてしっかりとあいさつするよう促し、急な飛び出しを防いでいる。入口に児童がいる際は必ずドア側に職員がいるようにしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	0	0	支援等の振り返りが行えるよう申し送りの時間を設けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0	0	ガイドラインの定める期間、評価表を配布。ご指摘いただいた内容について改善できるよう努めている。評価の実施はもちろん保護者様とお会いできる為、日々の出来事や課題の聞き取りを行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	0	HP および校舎入り口に掲示をし、公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	3	現在検討している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	0	0	Web 以外の研修機会があるとよい。他校舎の支援見学の研修を予定している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	0	1	アセスメント不足を改善したい。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	0	必要に応じ WISC などに利用する道具を使用し、特性を把握できるように努めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	0	1	主に担当者が立案するが他職員に相談しやすい環境である。

	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	0	毎日申し送りの時間を設け、その中でプログラムに変更の必要性のあるものについては意見交換を行っている。事例検討会や内部研修会のほか、他校舎での支援見学を行う予定である。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	2	0	お子さまのその日の体調ややる気を考慮してプログラムを変更している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成しているか	3	0	0	集団活動は大勢でゲーム等をやる活動のため2～3人の小グループ活動を企画するなど様々な活動を取り入れていきたい。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	0	2	1	スケジュールによって行えていない日もあったため、時間を見つけていきたい。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	0	スケジュールによって行えていない日もあったため、時間を見つけていきたい。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1	0	支援後には必ず記録をとり次回担当者が支援に活かせるようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	ガイドラインに従い半年ごとにモニタリングを実施している。保護者様と面談しニーズや様子を伺ったうえで個別支援計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	1	2	0	ウの地域交流の機会提供に関しては現状行えていないが、そのほかの基本活動はその子どものペースや特性に合わせて組み合わせ支援を行うことができている。
関係機関や保護者との連携関係機	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1	0	最もふさわしいものが参加できるよう勤務調整を行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	1	0	スケジュールによっては担当者が参加できない場合があったため、うまく調整できるようにしていきたい。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	0	重症心身障害児を対象としていないので対象者はいないが、アレルギーの有無、てんかん発作の有無や緊急時の対処法を面談時や更新時に確認している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	0	保護者様や学校などからの要望があった場合には関係機関連携会議等に参加し情報共有や相互理解に努めている。

関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	0	保護者や事業所からの申し出があれば情報提供を行う体制は整っている。
	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	1	今年は行われなかったが、外部発達相談支援センターからの講師を招いた事例検討会に参加し、弊社「発達支援研究所」で開催する研修及び事例検討会を通じ研修や助言を受けている。
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	3	現状行えていない。希望しない保護者様もいらっしゃるため。
	㉓	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	0	重要事項説明書に詳細を記載し、契約時説明を行っている
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	1	0	児発管不在時保護者とのコミュニケーションが十分ではなかった。
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	1	保護者への伝え方を勉強していく。児発管不在時、保護者支援が十分ではなかった。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	0	
	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	0	子育て経験のある職員の意見を取り入れていきたい。
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	2	保護者どうしの交流の場「きりりカフェ」(保護者会)を開催したかったが、今年度は、感染症の観点から開催できなかった。
	㉙	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	0	ブログを通して発信している。今後、LINE公式アカウントを通して発信していく。
	㉛	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	個人情報の書かれた資料やパソコンなどはカギのかかる場所に校舎で保管をし、持ちだしを制限している。
	㉜	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	0	特性に応じて、絵カードやマカトンサインなどを利用している。また、外国籍の保護者に対し書類に母国語やふりがなをつけている。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	3	現状行えていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	0	避難先など契約時に配布・説明し、入り口に掲示。各種マニュアルはいつでも閲覧できるようにしている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	0	毎月、様々な場面を想定した訓練を実施し、利用者や保護者の参加をお願いしている。訓練の様子は入り口に掲示し報告している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	0	毎年研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	0	重要事項説明書に詳細を記載、契約時に説明をおこない、支援計画にも記載し、説明を行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	0	契約時や新年度ごとに聞きとり、書面にて確認している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	0	報告書を作成し回覧している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」掛川校 保護者等数（児童数）：25 (28) 回収数：21 割合：84 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	7	0	「不十分ではないが SST ひろば等人数を集めると狭く、密だと思う。」 ご意見ありがとうございます。人数を調整し、換気をしっかり行い感染予防に努めたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	4	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	9	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	20	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	20	1	0	
保護者への説明等	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	11	4	「希望しません。」 当校では希望されない方がいるため行っていません。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	2	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	5	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	10	5	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	9	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	7	3	

	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	4	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	7	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2	1	「行きたくないという日もあるがそんな日は必ず家で何かしたいときなので拒否をしているようには思えない。」 ご意見ありがとうございます。来ることができたことを誉め楽しんで活動出来るよう心がけます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18	3	0	「いつも個別で対応していただき感謝しております。」 指導員の励みになるお言葉ありがとうございます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。